

「令和3年度～令和7年度国立社会保障・人口問題研究所ネットワークシステムの機器等更改(賃貸借)及び運用・保守業務一式に係る調達仕様書(案)」に対する意見への回答

連番	資料名	ページ	章番号等	調達仕様書(案)の記載内容	調達仕様書(案)に対する意見又は修正案	意見又は修正案の理由	意見への回答案
1	調達仕様書	26	8.1.2	受注実績 クラウドサービスを利用したシステム構築及び同等規模以上のグループウェア、メール等の情報基盤システム構築、更新業務を受注した実績があること。	「クラウドサービスを利用したシステム構築または同等規模以上のグループウェア、メール等の情報基盤システム構築、更新業務を受注した実績があること。」に修正をお願いします。	特定の業者に限定されず、競争性を高めることで価格低減を期待できる為。	ご意見として賜ります。 なお、本要件は、クラウドサービスを利用したシステム構築と本システムと同等規模以上のグループウェア、メール等の情報基盤システム構築、更新業務を受注した実績について、それぞれ別の案件での実績で問題ありません。
2	要件定義書	16	4.11.4.2	「政府情報システムのためのセキュリティ評価制度」(ISMAP)のクラウドサービスリストに登録されたクラウドサービスであること。 ただし、本調達の入札公告時にクラウドサービスリストが公開されていなかった場合には、ISMAP管理基準を満たしており、以下のいずれかの認証を取得しているクラウドサービスであること。 □SMSクラウドセキュリティ認証制度(ISO/IEC27017) □クラウド情報セキュリティ監査制度(CSゴールドマーク)	「ただし、クラウドサービスを提供する組織が、情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)に関する国際規格であるISO/IEC 27001を取得し、適切に運用している場合はその限りではない。」の追記をお願いします。	特定の業者に限定されず、競争性を高めることで価格低減を期待できる為。	ご意見として賜ります。 本要件の対象は、要件定義書「図2.6.1 情報システム化の範囲」のクラウドサービスに示す範囲となります。
3	要件定義書	31	4.15.6.21	厚生労働省等の関係機関主催から当研究所に調査依頼される本システムの係る情報システムの実態調査等について支援すること。	監査が実施される機関の数、頻度の記載をお願いします。	運用に対する作業項目、工数算定を行うため	ご指摘を踏まえ、令和元年度実績を追記します。
4	要件定義書	31	4.15.6.22	厚生労働省等の関係機関主催による本システムを対象とするセキュリティ監査に対応すること	監査が実施される機関の数、頻度の記載をお願いします。	運用に対する作業項目、工数算定を行うため	ご指摘を踏まえ、令和元年度実績を追記します。
5	要件定義書	32	4.16.3	消耗品(小型複合機のトナー、ドラム、用紙、及び外部記憶媒体、ノートPCのバッテリー)以外の全ての保守部品及び交換作業は、本調達対象とすること。	「消耗品(カラー複合機および小型複合機のトナー、ドラム、用紙、及び外部記憶媒体、ノートPCのバッテリー)以外の全ての保守部品及び交換作業は、本調達対象とすること。」に修正をお願いします。	カラー複合機の消耗品交換対応は困難であり、対象外とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
6	別添3 機能要件一覧	4	1 11行目	配信メールの件名に通し番号を付加することが可能なこと。	要件の削除をご検討願います。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
7	別添3 機能要件一覧	4	1 12行目	配信メールに管理者からの通知文を挿入することが可能なこと。	要件の削除をご検討願います。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
8	別添3 機能要件一覧	4	1 14行目	メールコマンドによる入会や脱会、過去メールの取得が可能なこと。	要件の削除をご検討願います。	「コマンド」を利用した入会や脱会、過去メールの取得操作は必須要件では無いとの認識の為。 ・特定製品に限定されず、複数製品を選択可と	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
9	別添3 機能要件一覧	4	1 18行目	入会・脱会の手続きは、WEBのフォームから行うことも可能なこと。	要件の削除をご検討願います。	・入会・脱会の手続きは、管理者にて管理画面から操作が可能であれば十分と考える為。 ・特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
10	別添3 機能要件一覧	4	1 21行目	差出人や件名等転送条件に一致するメールだけを転送することが可能なこと。	要件の削除をご検討願います。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
11	別添3 機能要件一覧	4	1 23行目	添付ファイルを削除しテキスト本文のみを転送可能なこと。	要件の削除をご検討願います。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
12	別添3 機能要件一覧	4	1 24行目	大きなサイズのメールは分割して転送することが可能なこと。	要件の削除をご検討願います。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
13	別添3 機能要件一覧	4	1 26行目	条件に一致するメールの到着を知らせる新着通知設定が可能なこと。	要件の削除をご検討願います。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。

連番	資料名	ページ	章番号等	調達仕様書(案)の記載内容	調達仕様書(案)に対する意見又は修正案	意見又は修正案の理由	意見への回答案
14	別添3 機能要件一覧	4	1 28行目	転送のON/OFFがメールコマンドで切り替え可能なこと。	要件の削除をご検討願います。	・「コマンド」を利用した転送のON/OFF操作は必須要件では無いとの認識の為。 ・特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
15	別添3 機能要件一覧	4	1 30行目	メールボックス内のメールをメールコマンドで取得することが可能なこと。	要件の削除をご検討願います。	・「コマンド」を利用したメールボックス内のメール取得は必須要件では無いとの認識の為。 ・特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
16	別添3 機能要件一覧	5	1 12行目	単一ドメインを複数サーバで構成する場合、ドメインマスタの管理ツールから、ドメインスレーブのアカウントを集中的に管理することが可能なこと。	単一ドメインを複数サーバで構成する場合でも、アカウントを集中的に管理することが可能なこと。	・管理ツールに依らないアカウント集中管理の方が、ツールのインストールやバージョンアップ等の手間を省くことができる為、管理ツールに係る記載を削除。 ・特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
17	別添3 機能要件一覧	5	1 15行目	メール振り分けのためのエイリアス登録も自動的に行うことが可能なこと。	メール振り分けのためのエイリアス登録を行うことが可能なこと。	・自動登録による予期せぬ振り分け防止のため、自動の文言を削除。 ・特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
18	別添3 機能要件一覧	5	1 17行目	ドメイン内のアカウントは、ドメインマスタで一元的に管理され、アカウントの重複を防ぐことが可能なこと。	ドメイン内のアカウントは、一元的に管理され、アカウントの重複を防ぐことが可能なこと。	・アカウント管理をドメインマスタに限定しない方が運用の利便性向上につながる為、ドメインマスタの記載を削除。 ・特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
19	別添3 機能要件一覧	8	1 8行目	スクリプトでの提供の場合はパッチ、製品リリース1ヶ月以内での提供が行えること。	「スクリプトでの提供の場合は概ねパッチ、製品リリース1ヶ月以内での提供が行えること。」に変更願います。	・リリース1ヶ月以内について確約出来ない為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
20	別添3 機能要件一覧	8	1 16行目	ネットワークを別業務等本システムとは別要件で多く利用している際は配布の領域は少なく、ネットワークを本システム以外であまり利用されていない際には帯域を大きく利用し、安全かつ効率の良い配布ができること。	「ネットワークを別業務等本システムとは別要件で多く利用している際は配布の領域は少ない為、通信帯域を制限し、安全かつ効率の良い配布ができること。」に変更願います。	・ネットワーク帯域を自動で制限することで一時的に遅延が発生する可能性が危惧される為。 ・特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
21	別添3 機能要件一覧	8	1 38行目	アプリケーションのインストール情報と連携し、インストールの有無と、稼働時間が同一画面で表示されること。	「アプリケーションのインストール情報と連携し、インストールの有無と、稼働時間が確認できること。」に変更願います。	・インストールの有無と、稼働時間は必ずしも同一画面で表示される必要はないと考える為。 ・特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
22	別添3 機能要件一覧	9	1 21行目	CSVでのインポートエクスポートによる除外設定、USB名(フレンドリーネーム、デバイスコンポーネント名等と表現されるデバイスマネージャ上で表示される名前)のキーワード部分一致での除外設定ができること。	「デバイス名による除外設定ができること。」に変更願います。	・デバイス名による除外設定ができる為。 ・特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
23	別添3 機能要件一覧	10	1 5行目	メール通知の設定として、ポリシー違反者が所属している部署に応じてメール送信先を設定わけすることができ、閾値(アラーム10件で1通等)機能を有すること。	要件の削除をご検討願います。	・ポリシーに違反した場合等には管理者にメール通知出来れば十分であると考えられる為。 ・特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
24	別添3 機能要件一覧	10	1 14行目	SNMP機器管理機能で、収集した機器情報から、機器毎に死活監視レポートを表示できること。	「SNMP機器管理機能で、収集した機器情報に死活監視を行い、異常が発生した場合は管理者へメールで通知できる機能を有すること。」に変更願います。	・死活監視は、レポート出力することより有事の際にメールなどで早急に状況を把握できることが重要と考える為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。



連番	資料名	ページ	章番号等	調達仕様書(案)の記載内容	調達仕様書(案)に対する意見又は修正案	意見又は修正案の理由	意見への回答案
25	別添3 機能要件一覧	11	1 20行目	場合によっては、ポリシー非準拠のためアクセス不可であることを伝えるWebページを提供して完全に社内ネットワークから遮断させる機能を有すること。	「場合によっては、ポリシー非準拠のためアクセス不可であることを伝えるWebページを提供するか、管理者にメール通知して完全に社内ネットワークから遮断させる機能を有すること。」に変更願います。	・特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
26	別添3 機能要件一覧	11	1 25行目	ユーザによる操作でポリシー要件に満たない状態にコンピュータが変更された場合(ウイルス対策ソフトを無効にするなど)には、直ちに準拠状態になるように動的にコンピュータの状態が更新されること。	「ユーザによる操作でポリシー要件に満たない状態にコンピュータが変更された場合(ウイルス対策ソフトを無効にするなど)には、直ちに準拠状態になるように動的にコンピュータの状態が更新されるか、ユーザーに注意表示(アラート)が通知されること。」に変更願います。	・ユーザーに注意喚起することが重要と考える為。 ・特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
27	別添3 機能要件一覧	11	1 37行目	非準拠のコンピュータに対して自動的な修復手段を提供できること。	「非準拠のコンピュータに対して自動的な修復手段を提供できること、あるいはユーザーに注意表示(アラート)が通知されること。」に変更願います。	・ユーザーに注意喚起することが重要と考える為。 ・特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
28	別添3 機能要件一覧	12	1 5行目	非準拠の状態ですぐにネットワークを制限し自動修復を試みる仕組みが提供され、自動修復後、準拠の状態になれば、ネットワーク接続が回復できること。	非準拠の状態ですぐにネットワークを制限し、自動修復後あるいは手動修復後、準拠の状態になれば、ネットワーク接続が回復できること。	・手動修復からであってもネットワーク接続の回復ができれば十分と考える為。 ・特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
29	別添3 機能要件一覧	14	1 21行目	シグネチャ(脆弱性対策定義ファイル)更新時に、事前にメールにて通知があること。	要件の削除をご検討願います。	・メール通知は必須要件とは考えられない為。 ・特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
30	別添3 機能要件一覧	14	1 23行目	検知対象のファイルに、予期せぬ変更が加えられているかどうかを定期的に検査する機能を有すること。また、検知対象のファイルに予期せぬ変更が加えられているかを「ファイルのオーナー、グループ」の比較によって検査できること。	要件の削除をご検討願います。	WAFによる改ざん防止で十分と考える為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
31	別添3 機能要件一覧	14	1 28行目	各ファイルのハッシュ値や所有者等の属性情報をあらかじめ登録されている以下の属性情報と照合できること。ファイルのハッシュ値(特定のハッシュ関数によるユニークな値)ファイルのオーナー、グループ ファイルの操作可能属性(読み込み・書き込み・実行)	要件の削除をご検討願います。	WAFによる改ざん防止で十分と考える為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
32	別添3 機能要件一覧	14	1 34行目	改ざん検査機能によって検知された変更を監視ノードに通知できること。	要件の削除をご検討願います。	WAFによる改ざん防止で十分と考える為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
33	別添3 機能要件一覧	14	1 36行目	改ざん検査機能が検知した変更内容を監視ノードに警告として通知できること。警告として通知する内容は以下の通りとすること。 ノード名 変更が生じたファイル、ディレクトリ名 検知時刻 整合性データベースとの差分内容(ハッシュ値、オーナー・グループ、操作可能属性、ファイルディレクトリのタイムスタンプ)	要件の削除をご検討願います。	WAFによる改ざん防止で十分と考える為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
34	別添3 機能要件一覧	15	1 6行目	過去の改ざん検査の結果や警告の履歴を証拠ログとして出力できること。	要件の削除をご検討願います。	WAFによる改ざん防止で十分と考える為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
35	別添3 機能要件一覧	15	1 8行目	改ざん検査機能が検知した変更内容を証拠ログとして出力通知できること。	要件の削除をご検討願います。	WAFによる改ざん防止で十分と考える為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。

連番	資料名	ページ	章番号等	調達仕様書(案)の記載内容	調達仕様書(案)に対する意見又は修正案	意見又は修正案の理由	意見への回答案
36	別添3 機能要件一覧	15	1 21行目	外部記憶媒体に情報を保存する場合にパスワードにより復号できる自己復号型の暗号化機能を有すること。	「外部記憶媒体に情報を保存する場合にパスワードにより復号できる暗号化機能を有すること。」	・exe形式などの自己復号型の暗号化機能でなくzip形式等の暗号化機能があれば十分と考える為。 ・特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
37	別添3 機能要件一覧	15	1 23行目	暗号化した外部記憶媒体に対する操作について、外部のPC(暗号化クライアントがインストールされていない環境)での利用であってもログ取得できること。	要件の削除をご検討願います。	・ログ取得は必須要件とは考えられない為。 ・特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
38	別添4 ハードウェア要件一覧	6	1.3.1 8行目	グラフィックボード NVIDIA GeForce GTX 1660 SUPER 相当以上の性能を有するグラフィックボードを搭載すること	「Intel UHD Graphics 630相当以上の性能を有するグラフィックボードを搭載すること。」に修正をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご意見として賜ります。
39	別添4 ハードウェア要件一覧	6	1.3.1 11行目	ストレージ SSD 1TB 以上であること	「HDDまたはSSD 1TB 以上であること」に修正をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
40	別添4 ハードウェア要件一覧	6	1.3.1 27行目	その他 キーボードはショートストローク(2mm 以下)とすること	「キーボードはショートストローク(2mm 以下)とすること」の削除をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご意見として賜ります。
41	別添4 ハードウェア要件一覧	7	1.3.2 6行目	形状 パソコン本体とディスプレイが一体型であること	「パソコン本体とディスプレイが一体型であること」の削除をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご意見として賜ります。
42	別添4 ハードウェア要件一覧	7	1.3.2 6行目	形状 パソコン本体とディスプレイが一体型であること	連番41の削除が不可の場合、「パソコン本体とディスプレイが一体型であること。又は本体をディスプレイに装着等、場所を取らない形で設置ができること。(DVDドライブはディスプレイと別設置も可とする。)」に修正をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
43	別添4 ハードウェア要件一覧	7	1.3.2 7行目	CPU Intel Core i7-9700K、AMD Ryzen 5 3600XT相当以上であること	連番41の削除が不可の場合、「Core i7-10700T相当以上であること。」に修正をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
44	別添4 ハードウェア要件一覧	7	1.3.2 12行目	光学ドライブ DVDスーパーマルチドライブを搭載すること	連番41の削除が不可の場合、「DVDスーパーマルチドライブを搭載すること。又は外付けで対応可能であること。」に修正をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
45	別添4 ハードウェア要件一覧	7	1.3.2 26行目	質量 7.5kg以内であること	連番41の削除が不可の場合、「11kg以内であること。」に修正をお願いします。 ※7.5kg以内が本体のみであり、ディスプレイの質量を含めない場合は、修正の必要はございません。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
46	別添4 ハードウェア要件一覧	7	1.3.2 15行目	インタフェース DVI、HDMIを合わせて2ポート以上を搭載すること。又は変換ケーブルを添付すること	「DVI、HDMIのいずれか、もしくは両方合わせて2ポート以上を搭載すること。又は変換ケーブルを添付すること。」に修正をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
47	別添4 ハードウェア要件一覧	7	1.3.2 28行目	その他 キーボードはショートストローク(2mm 以下)とすること	「キーボードはショートストローク(2mm 以下)とすること」の削除をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
48	別添4 ハードウェア要件一覧	8	1.3.3 10行目	最大表示解像度 3840x2160ドット(4K規格以上)以上が表示できること	「1920×1200ドット以上が表示できること。」に修正をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご意見として賜ります。
49	別添4 ハードウェア要件一覧	8	1.3.3 7行目	インチ 24型程度であること	連番48の修正が不可の場合、「27型程度であること。」に修正をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご意見として賜ります。



連番	資料名	ページ	章番号等	調達仕様書(案)の記載内容	調達仕様書(案)に対する意見又は修正案	意見又は修正案の理由	意見への回答案
50	別添4 ハードウェア要件一覧	8	1.3.3 8行目	インタフェース HDMIポート×1、ディスプレイポート×1、ステレオライン入力×1、以上搭載すること	連番48の修正が不可の場合、「ステレオライン入力×1」の削除をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
51	別添4 ハードウェア要件一覧	8	1.3.3 12行目	外寸 571.4(W)×211.2(D)×400.9(H)mm程度であること	連番48の修正が不可の場合、「611.8(W)×250.0(D)×378.0~528.0(H)mm程度であること。」に修正をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
52	別添4 ハードウェア要件一覧	8	1.3.3 13行目	消費電力 最大約32W以下であること	連番48の修正が不可の場合、「最大約150W以下であること。」に修正をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
53	別添4 ハードウェア要件一覧	8	1.3.3 14行目	質量 5.5kg以内であること	連番48の修正が不可の場合、「9.5kg以内であること。」に修正をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
54	別添4 ハードウェア要件一覧	9	1.3.4 7行目	グラフィックボード Intel Iris Plus Graphics 655相当以上の性能を有するグラフィックボードを搭載すること	「Intel UHD Graphics相当以上の機能を有するグラフィックボードを搭載すること。」に修正をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
55	別添4 ハードウェア要件一覧	9	1.3.4 10行目	通信機能 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T準拠していること	「1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T準拠していること。又は変換アダプタで対応できること。」に修正をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
56	別添4 ハードウェア要件一覧	9	1.3.4 12行目	インタフェース アナログRGB×1、HDMI×1を搭載すること	「アナログRGB×1、HDMI×1を搭載すること。又は変換ケーブルを添付すること。」に修正をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
57	別添4 ハードウェア要件一覧	9	1.3.4 18行目	ディスプレイ 12.1型程度であること	「13.3型程度であること。」に修正をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
58	別添4 ハードウェア要件一覧	9	1.3.4 22行目	筐体サイズ 284(W)×204(D)×25(H)mm程度であること	「312(W)×217.2(D)×17.8(H)mm程度であること。」に修正をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
59	別添4 ハードウェア要件一覧	9	1.3.4 23行目	質量 1.0kg以内であること	「1.3kg以内であること。」に修正をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
60	別添4 ハードウェア要件一覧	9	1.3.4 24行目	その他 専用ボタンで省電力設定に切替られること	「省電力設定への切替えが可能であること。」に修正をお願いします。(専用ボタンを削除)	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
61	別添4 ハードウェア要件一覧	5	1.2.2 9行目	性能 2. 転送レート容量は36Mbps以上であること。	「ストレート/クロス自動判別機能を有する」の削除をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
62	別添4 ハードウェア要件一覧	4	1.2.1 11行目	インターフェース 1. 1000BASE-T(100BASE-TX/10MBASE-T対応)でストレート/クロス自動判別機能を有するLANインターフェースを有すること。	「ストレート/クロス自動判別機能を有する」の削除をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
63	別添4 ハードウェア要件一覧	4	1.2.1 14行目	インターフェース 2. 1000BASE-T(100BASE-TX/10MBASE-T対応)でストレート/クロス自動判別機能を有するWANインターフェースを有すること。	「ストレート/クロス自動判別機能を有する」の削除をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
64	別添4 ハードウェア要件一覧	4	1.2.1 19行目	温度 1. +10~+45℃の環境下で正常に動作できること。	「+10~+40℃の環境下で正常に動作できること。」に修正をお願いします。	特定製品に限定されず、複数製品を選択可とすることで価格低減を期待できる為。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
65	別添5 ソフトウェア要件一覧	1	1	リモートデスクトップソフトウェア 「ユーザ名・パスワードを用いた認証に加え、トークン及びワンタイムパスワードを用いた多要素認証に対応していること。」	「ユーザ名・パスワードを用いた認証に加え、トークン及びワンタイムパスワードまたはそのいずれかを用いた多要素認証に対応していること。」	認証方式の組み合わせを柔軟にしておくことで、多様なケースに対応可能となる為	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
66	別添7	8	(2)口	カテゴリごとのSLA 2. パソコン (1)ソフトウェアベンダー等の公表後、第一報を12時間以内	12時間内を24時間以内に緩和をお願いします。	業務時間外に公表された場合、12時間内での第一報ができないことが想定されます。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。

連番	資料名	ページ	章番号等	調達仕様書(案)の記載内容	調達仕様書(案)に対する意見又は修正案	意見又は修正案の理由	意見への回答案
67	別添7	8	(2)口	カテゴリごとのSLA 2. パソコン (2)ウイルス対策ベンダーの公表後、第一報を12時間以内	12時間内を24時間以内に緩和をお願いします。	業務時間外に公表された場合、12時間内での第一報ができないことが想定されます。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
68	要件定義書	22	4.13.2.8	社人研ホームページ アプリケーション移行とともに、令和元年度の厚生労働省のセキュリティ診断の指摘事項の対応を行うこと。(SQLインジェクションの脆弱性等)	セキュリティ診断の指摘事項の情報を、開示していただきたい。	指摘事項の内容及び件数が不明であり、費用算出に影響があるため。	令和元年度のセキュリティ診断の指摘事項は以下のとおりです。  【脆弱性名称】 (社人研ホームページ) ・ウェブサイトにおけるSQLインジェクション及びXXEインジェクションの脆弱性
69	要件定義書	22	4.13.2.8	イ データ移行  なお、現行システムからのデータ抽出については当研究所にて対応する。	データ移行に伴い、受注社が準備したツール経由で移行を行う際は、貴所によるデータ抽出は不要となります。 この場合も、貴所にデータ抽出をして頂く必要があるのでしょうか。	データ移行を検討する際の前提条件となるため。	現行システムからのデータ抽出について、受託者が準備したツール経由で移行を行う等の提案があれば受け入れます。
70	要件定義書	22	4.13.2.8	表4.13.1 データ移行の範囲 移行対象データ メールアカウントデータ、メーリングリストデータ	メールアドレスのみ、メールアイテムを含む場合の両方の解釈が可能のため。	メールアドレスのみ、メールアイテムを含む場合の両方の解釈が可能のため。	ご認識のとおり、メールアドレス及びメーリングリストのメールアドレスを新メールサーバーで使えるようにしていただくことを想定しています。 各職員のメールボックス内のメールは職員で事前エクスポート、新システム移行後にインポートを想定しておりますが、受託者が準備したツール経由で移行を行う等の提案があれば受け入れます。
71	要件定義書	22	4.13.2.8	表4.13.1 データ移行の範囲	メールアカウントデータ及びメーリングリストデータとは、メールアドレス及びメーリングリストのメールアドレスを新メールサーバーで使えるようにすれば宜しいでしょうか。 各メールボックス内のメールは移行対象外と考えて宜しいでしょうか。 もし、各メールボックス内のメールが移行対象の場合、現行のメールサーバー種別(例: Domino9.0、Exchange2013など)とメール容量を教えてください。	グループウェアでは掲示板が要件として記載されておりますが、データ移行対象に記載がないため。	基本的に仕様書に記載のないデータは移行対象外の認識で問題ないですが、システムの設定データ等、システムが正常に動作する上で必要なデータが他にあれば移行をお願いします。 掲示板の情報は移行対象外です。
72	別添3 機能要件一覧	1	1	社人研ホームページは載せ替えを想定しているが、次期システムにおいては以下の要件を満たすこと。	現行のソフトウェア構成(バージョン)を教えてください。 (そのまま載せ替えか、環境のバージョンアップが必要かどうか確認したい)	対応が必要な作業が不明確であり、費用算出に影響があるため。	社人研ホームページのソフトウェア等の情報は以下のとおりです。なお、「4.13.2.8 移行・導入作業の実施 ア.アプリケーション移行」に参考情報として追記します。 サーバOS Windows Server 2012 R2 Standard サーバソフト Internet Information Services8.5 開発言語、コンテンツデータ html, asp, pdf
73	別添3 機能要件一覧	1	1	所外問合せ内容転送システムは載せ替えを想定しているが、参考として現行の機能を以下に記載する。	現行のソフトウェア構成を教えてください。 (そのまま載せ替えか、環境のバージョンアップが必要かどうか確認したい)	費用算出に必要なため。	所外問合せ内容転送システムはhtmlの問合せフォームから、特定の職員(3名)へメールを転送する簡易なシステムです。 現行のサイトは以下になります。 「http://www.ipss.go.jp/mail/sendmail/mail.html」  サーバOS Windows Server 2012 R2 Standard サーバソフト Internet Information Services8.5 なお、「4.13.2.8 移行・導入作業の実施 ア.アプリケーション移行」に参考情報として追記します。
74	別添3 機能要件一覧	4	1	・掲示板 ・チャット・メッセージ ・ファイル管理 ・ToDoリスト	左記機能を満たすサービスを導入すれば宜しいでしょうか。	グループウェアで利用する左記の機能についての要件が記載されていないためです。	貴社のお見込みのとおりです。
75	別添3 機能要件一覧	4	1	配信メールの件名に通し番号を付加することが可能なこと。	特定のメールボックスから送付するメールの件名に、通し番号を付与することだと考えております。 配信メールはシステムと連動するなどし、送付するのでしょうか。	システムと連動する場合は、システム側の機能に依存するためとなります。 またExchange Onlineの標準機能では実現が難しい可能性があるためです。	当研究所内において、ご意見を踏まえて要件を再検討した結果、本要件は削除いたします。



連番	資料名	ページ	章番号等	調達仕様書(案)の記載内容	調達仕様書(案)に対する意見又は修正案	意見又は修正案の理由	意見への回答案
76	別添3 機能要件一覧	4	1	配信メールに管理者からの通知文を挿入することが可能なこと。	上記と関連しますが、配信メールはシステムと連動するなどし、送付するのでしょうか。	システムと連動する場合は、システム側の機能に依存するためとなります。	当研究所内において、ご意見を踏まえて要件を再検討した結果、本要件は削除いたします。
77	別添3 機能要件一覧	4	1	メールコマンドによる入会や脱会、過去メールの取得が可能なこと。	入会や脱会がメールベースで実施されるということでしょうか。 また対象のメール取得は、コマンドで実施することは必須なのでしょうか。	ExchangeOnlineの場合、コマンドでメール自体を取得することが難しいためとなります。	当研究所内において、ご意見を踏まえて要件を再検討した結果、本要件は削除いたします。
78	別添3 機能要件一覧	4	1	入会・脱会の手続きは、WEBのフォームから行うことも可能なこと。	本機能はメールの機能で実現することが必要なのでしょうか。	Webフォームの要件となるため、メールで実現する機能ではないと考えております。	当研究所内において、ご意見を踏まえて要件を再検討した結果、本要件は削除いたします。
79	別添3 機能要件一覧	4	1	大きなサイズのメールは分割して転送することが可能なこと。	本要件は削除できないでしょうか。	Exchange Onlineの標準機能では実現が不可能なためとなります。必須要件の場合、代替案を提案いたします。	当研究所内において、ご意見を踏まえて要件を再検討した結果、本要件は削除いたします。
80	別添3 機能要件一覧	4	1	転送のON/OFFがメールコマンドで切り替え可能なこと。	本要件は削除できないでしょうか。	Exchange Onlineの標準機能では実現が不可能なためとなります。	当研究所内において、ご意見を踏まえて要件を再検討した結果、本要件は削除いたします。
81	別添4ハードウェア要件一覧	11	1.3(5) 項番27	複合機内の共有ディスクにPDFでスキャン文書を格納しネットワーク経由でデータが取り出せること 各フォルダにパスワード等の設定が可能で、スキャン文書を自動削除する仕組みを有すること フォルダは最低でも10個作成可能であること	複合機側から、研究所が指定する共有フォルダにPDF形式で転送できること。転送ルールは最低でも10個作成可能であること。	仕様書案の文面でも対応可能ですが、クライアントからスキャンデータを取り出す操作は手間がかかると推測されるため、効率的なスキャン運用の要件(案)をご提案いたします。変更もしくは追加をご検討ください。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
82	別添4ハードウェア要件一覧	12	1.3(6) 項番16	スリープモード時1.0W以下TEC値1.30kWh以下であること	スリープモード時:1.2W以下TEC値1.30kWh以下であること	幅広くご提案機器を検討したいため、仕様緩和をお願いいたします。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
83	別添4ハードウェア要件一覧	12	1.3(6) 項番17	複合機内の共有ディスクにPDFでスキャン文書を格納しネットワーク経由でデータが取り出せること 小型複合機ごとにフォルダが作成可能であること	複合機側から、研究所が指定する共有フォルダにPDF形式で転送できること。	クライアントからスキャンデータを取り出す操作は手間がかかると推測されるため、効率的なスキャン運用の要件(案)をご提案いたします。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
84	別添5ソフトウェア要件一覧	3	1.表1	DocuWorks文書(DocuWorks/バインダー文書、およびDocuWorks入れ物を含む)の簡易な閲覧専用のビューアソフトウェアであること。 DocuWorks文書の閲覧、印刷、オリジナルデータの取り出しができること。 Webブラウザから直接DocuWorks文書を閲覧/印刷することができること。	DocuWorks文書(DocuWorks/バインダー文書、およびDocuWorks入れ物を含む)を作成できるソフトウェアであること。 既存のDocuWorks文書の束ね、頁の差し替え、ばらしができること。 DocuWorks文書の閲覧、印刷、オリジナルデータの取り出しができること。 Webブラウザから直接DocuWorks文書を閲覧/印刷することができること。	現案では、ビューア(無償ソフト)のみの要件が記載されておりますが、テレワーク下でも業務の効率性を担保するために、これまでのDocuWorks文書の有効活用(束ね、ばらし含む)に加え、今後も新規にDocuWorks文書を作成できるよう、案の変更をご提案いたします。 ビューア(無償ソフト)の場合は、原案の機能のサポートもできないため、保守サポートの観点からも製品版の要件への変更をお願いします。	当研究所内において、ご意見を踏まえて要件を再検討した結果、本要件は削除いたします。
85	要件定義書	32	4.16.3	保守対象 □受託者が納入したハードウェア及びソフトウェアは、全て保守対象とすること。また、フリーソフト等を使用する場合も受託者の責任において契約期間中は保守対象に含めること。 □消耗品(小型複合機のトナー、ドラム、用紙、及び外部記憶媒体、ノートPCのバッテリー)以外の全ての保守部品及び交換作業は、本調達対象とすること。	保守対象 □受託者が納入したハードウェア及びソフトウェアは、全て保守対象とすること。また、フリーソフト等を使用する場合も受託者の責任において契約期間中は保守対象に含めること。 □カラー複合機および小型複合機のハードウェア保守および消耗品(小型複合機のトナー、ドラム、用紙、及び外部記憶媒体、ノートPCのバッテリー)以外の全ての保守部品及び交換作業は、本調達対象とすること。	下線部分を追加いただき、カラー複合機及び小型複合機のハードウェア保守を調達対象外としていただきたく存じます。 カラー複合機及び小型複合機のハードウェア保守料金は機種によって利用枚数に応じた変動料金となる可能性があるため、今回の調達内に含めての積算はなじまないと考えます。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
86	要件定義書	7	4.5.2	完全性要件 表4.5.3 完全性要件 2 操作ログ等の証跡を残すこと。		カラー複合機および小型複合機の操作ログ等は対象外でしょうか?対象を明確化願います。 小型複合機は個室利用想定であるため操作ログの取得は不要と考えますが、組織で共有して利用するカラー複合機については認証機能を有効化し操作ログを残すことによる情報セキュリティ強化や、認証機能によるどこでもプリントやスキャンなど機器の可用性向上をお勧めします。	ご意見として賜ります。

連番	資料名	ページ	章番号等	調達仕様書(案)の記載内容	調達仕様書(案)に対する意見又は修正案	意見又は修正案の理由	意見への回答案
87	別添4ハードウェア要件一覧	11	1.3(5)	記載無し	(認証機能) ActiveDirectoryのユーザーへの認証機能を有すること。ICカードを100枚発行し、ICカードによる認証に対応すること。	ActiveDirectoryのユーザー名で操作ログを保持できるため、情報漏えい事故などが発生した際にもログから追跡調査が可能となります。情報セキュリティ強化のため追加をご提案します。	ご意見として賜ります。
88	別添4ハードウェア要件一覧	11	1.3(5)	記載無し	(どこでもプリント機能) 9台の複合機のどこからでも印刷ができること。	今回プリンタの集約化を図り台数が減ることになりますが、ユーザーの利便性(混雑解消)を維持するために本機能が有効と考えます。	ご意見として賜ります。
89	別添4ハードウェア要件一覧	11	1.3(5)	記載無し	(操作ログ出力) コピー、プリント、スキャン、FAXの実績ログ(ユーザー名、出力日時、(プリント時のログはドキュメント名も対象とする)を出力する仕組みを構築すること。	複合機から定期的に操作ログを指定フォルダに出力し、必要な時に検索対象としていただくことができ、情報セキュリティの強化にお役立ていただけます。	ご意見として賜ります。
90	別紙1 要件定義書	15	4.11.3	移行導入の実施前に、現行システムのデータのバックアップを必ず取得すること。	移行導入の実施前の、現行システムのデータのバックアップは、貴所の責任で実施していただきたい。	今回の導入業者は、現行システムを把握していないため、バックアップは現在運用されているご担当者様で行っていただきたい。	ご指摘のとおり、現行運用・保守事業者の作業と考えるため、削除します。
91	別紙1 要件定義書	19	4.13.1	図4.11.1や表4.11.2	既存のインターネット回線に関する記述をいれていただきたい。	貴所がインターネットを利用されているかおよび所外からのリモート利用用のインターネット回線があるかを確認したいため。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
92	別紙1 要件定義書	18	4.13.1	現行システムで保存されているログデータを移行し、次期システムで検索・閲覧できること。	削除していただきたい。	現行システムが不明なため、ログの出力ができるか判断できないことと、新環境でのログファイルの互換性が保証できないためです。	ログデータは移行対象外と整理したため、本要件は削除します。
93	別紙1 要件定義書	22	表4.13.1	メール	ご利用されているメールシステムを明記していただきたい。	移行の可否や工数算出で必要になります。	「Express Mail」というメールソフトを利用しています。なお、現在当該ソフトウェアにて実現している機能については、当研究所内において、ご意見を踏まえて要件を再検討した結果、削除いたします。
94	別紙1 要件定義書	22	表4.13.1	その他(ディレクトリデータベースやユーザ情報管理データ)	ご利用されているシステムを明記していただきたい。また、図2.6.1に記載されていないので、どこに移行するかも記載していただきたい。	移行の可否や工数算出で必要になります。	現行は運用管理サーバで管理しており、OSはWindows Server 2012 R2 Standardになります。移行先については、管理上効率な案をご提案いただきたいと思います。
95	別紙1 要件定義書	25	4.15.6.1	定例会	SLA状況報告	クラウドサービスのSLA状況の確認に時間を要する可能性がある為、SLA報告に関しては四半期単位とさせていただきます。	SLA報告に関しては四半期単位で構いません。「4.15.5 SLAの締結」、「4.16.6 SLAの締結」の要件を見直します。
96	別紙1 要件定義書	29	4.15.6.13	Webフィルタリング	ここまでWebフィルタリングの記述がありません。図2.6.1や表2.6.2に記載が必要かと思いません。また、貴所内に設置する構成も許容していただきたい。	要件を確認したいためです。また、IaaS環境に置く構成だと、Webのデータ転送が、毎月の課金に影響(従量課金なので予算が見えないなど)するので、貴所内に設置するほうがよろしいかと思えます。	Webフィルタリングについては、ファイアウォールの機能で実現する方法を想定していましたが、実現方法は制限していませんので、最適な方法をご提案ください。
97	別紙1 要件定義書	30	4.15.6.17	図書管理システムの項	削除していただきたい。	問い合わせは、本システムを導入する業者に依頼していただきたいです。	問合せについては、当研究所にて行いますが、必要に応じて受託者にも問合せ内容の検討等の助言をいただきたいと思いますと考えています。そのように、要件を修正いたします。
98	別添3 機能要件一覧	1	表1	社人研ホームページ	載せ替えを想定した場合、既存のOS、開発言語をご開示ください。	新環境に移行を想定した場合に環境を用意できるか確認したいため。	社人研ホームページのソフトウェア等の情報は以下のとおりです。なお、「4.13.2.8 移行・導入作業の実施 ア.アプリケーション移行」に参考情報として追記します。 サーバOS Windows Server 2012 R2 Standard サーバソフト Internet Information Services8.5 開発言語、コンテンツデータ html, asp, pdf
99	別紙4 ハードウェア要件	4	1.2(1)	ルータ	ファイアウォールも必要かと思えます。	セキュリティ上の観点からです。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。



連番	資料名	ページ	章番号等	調達仕様書(案)の記載内容	調達仕様書(案)に対する意見又は修正案	意見又は修正案の理由	意見への回答案
100	別紙5 ソフトウェア要件一覧	1	表1	データベースソフト	図書管理システム、社人研ホームページ、所外問い合わせ内容転送システムのOSを記載していただきたい。	現行システムを継続してご利用されることと、ご利用されるOSの現行と同じ種類になるかと思えます。	社人研ホームページのソフトウェア等の情報は以下のとおりです。なお、「4.13.2.8 移行・導入作業の実施 ア.アプリケーション移行」に参考情報として追記します。 ・図書管理システム サーバOS Windows Server 2012 R2 Standard Oracle Database 12c Release 1 ・所外問い合わせ内容転送システム サーバOS Windows Server 2012 R2 Standard
101	別添7	8	表4	2.パソコン類	駆けつけ時間 2時間以内	駆けつけ時間に関してはパーツ在庫の所在地の観点もある為、削除頂きたい。	ご意見として賜ります。
102	別添7	10	表4	3.ネットワーク機器	駆けつけ時間 2時間以内	駆けつけ時間に関してはパーツ在庫の所在地の観点もある為、削除頂きたい。	ご意見として賜ります。
103	調達仕様書	5	図1.7	作業スケジュール	運用開始前に発生しうるランニング費用は応札金額に含めてよろしかったでしょうか。	回線費用は付設と同時に発生するため。	貴社のお見込みのとおりです。
104	調達仕様書	5	図1.7	作業スケジュール	運用開始後、価格改定がある可能性がございます。	クラウドサービスは価格改定がある可能性がございます。価格改定前にご案内をさせていただきますが、この場合契約変更は可能でしょうか。	国費のため金額の契約変更はできません。価格改定も踏まえて御見積ください。
105	調達仕様書案	6	2.1	表2.1 No1の契約期間 令和3年12月1日から令和7年11月30日まで(想定)	機器等更改の作業の契約日は令和3年4月ではないでしょうか。	契約期間を明確化するため。	ご指摘のとおり、機器等更改の作業の契約日は令和3年4月となるため、修正いたします。
106	調達仕様書案	9	4.1.2.1	受託者は、当研究所が情報システムの構成やライフサイクル等の中長期の作業を含む運用計画書及び運用実施要領を作成するに当たり、具体的な作業内容や実施時間、実施サイクル等に関する資料作成等を行うこと。	運用実施要領とは、別紙3 閲覧資料一覧のNo.16 運用保守手順書に該当するものでしょうか。	費用見積の前提を明確にするため。	調達仕様書に記載のとおり、定常時における月次の作業内容、その想定スケジュール、障害発生時における作業内容等(情報システムの構成やライフサイクル等の中長期の作業を含む)を取りまとめた文書のことです。運用保守手順書は運用保守作業の細かい手順を定義した文書を想定しています。  なお、別紙3「閲覧資料」はあくまで参考として提示した現行システムの成果物ですので、本調達に関する成果物は別紙2「納入成果物一覧」をご確認ください。
107	調達仕様書案	10	4.1.2.3	受託者は、大規模災害等の発災時には、当研究所の指示を受けて、情報システム運用継続計画に基づく運用作業を実施すること。	情報システム運用継続計画の内容について記述がなく、閲覧資料にも含まれておりません。内容をご提示願います。	費用見積の前提を明確にするため。	運用計画書及び運用実施要領に、大規模災害等の発災時等を想定した情報システムの運用継続計画を定義いただくことを想定しています。  なお、別紙3「閲覧資料」はあくまで参考として提示した現行システムの成果物ですので、本調達に関する成果物は別紙2「納入成果物一覧」をご確認ください。
108	調達仕様書案	10	4.1.2.4	受託者は、当研究所に報告した結果、サポート切れのソフトウェア製品の更新作業及び新ソフトウェアの費用は、改めて当研究所に報告すること。	サポート切れのソフトウェア製品の更新作業及び新ソフトウェアの費用は、本調達の役務の範囲内でしょうか。	費用見積の前提を明確にするため。	貴社のお見込みのとおりです。ただし、受託者が導入したソフトウェアが対象と考えています。
109	調達仕様書案	17	5.3	運用・保守において担当者が緊急招集した場合は当研究所が指定する場所(当研究所を想定)に2時間以内に参集できること。	開庁日8:30~18:15での条件(夜間、休日は対象外)とのことで相違ないでしょうか。	費用見積の前提を明確にするため。	開庁日8:30~18:15内を想定しています。
110	調達仕様書案	-	-	-	クラウド利用料金は受託者が支払う(入札価格に含める)との認識で相違ないでしょうか。	費用見積の前提を明確にするため。	貴社のお見込みのとおりです。
111	別紙1 要件定義書	6	4.3.1	表4.3.1 機器及び設置場所	バーコードリーダーは不要でしょうか。必要であれば必要台数をご提示願います。	費用見積の前提を明確にするため。	現行の機器を流用予定です。

連番	資料名	ページ	章番号等	調達仕様書(案)の記載内容	調達仕様書(案)に対する意見又は修正案	意見又は修正案の理由	意見への回答案
112	別紙1 要件定義書	6	4.3.1	表4.3.1 機器及び設置場所	バーコードラベルは複合機で印刷されるとの認識でよろしいでしょうか。バーコードプリンタが必要であれば必要台数をご提示願います。	費用見積の前提を明確にするため。	現行の機器を流用予定です。
113	別紙1 要件定義書	10	4.10.4.2	社人研ホームページのhttps化	SSL証明書は政府認証基盤(GPKI)のものをご提供頂けるのか、それとも受託者が準備する(入札価格に含める)のでしょうか。	費用見積の前提を明確にするため。	受託者が準備(入札価格に含める)いただくよう、お願いいたします。
114	別紙1 要件定義書	15	4.11.3.2	表4.11.2 のNo2 保守作業用回線 新規で回線を引き込む場合は保守専用線を用いること。	ここでいう専用線とは、物理的に隔離された専用線を想定しているか、または、保守業務専用の回線という意味でIP-VPNを想定しているか、ご教示願います。	費用見積の前提を明確にするため。	IP-VPNで構いません。
115	別紙1 要件定義書	15	4.11.3.2	表4.11.2 のNo2 保守作業用回線	この回線は、クラウドサービスと保守事業者間の回線を指していますが、研究所の端末やネットワーク機器もリモート保守することは想定されていないのでしょうか。	費用見積の前提を明確にするため。	研究所内の端末やネットワーク機器等に故障等が発生した場合には、当研究所の職員からの依頼に応じて保守作業を実施いただく想定です。
116	別紙1 要件定義書	16	4.11.4.1	自らの知的財産権についてクラウド利用者に利用を許諾する範囲及び制約を、クラウド利用者に通知すること。	ここでいう「自ら」はクラウド事業者のことで、クラウド利用者は、貴研究所や受託者のことという認識で相違ないでしょうか。	費用見積の前提を明確にするため。	「クラウド利用者」は当研究所、「自ら」は受託者またはクラウド事業者を想定して記載しましたが、当研究所への通知は受託者がお願いします。
117	別紙1 要件定義書	18	4.13.1	次期システムへの移行に当たり、現行システムで保存されているデータの移行を行うこと。	移行対象データの種類、内容、件数、容量等の情報をご提示願います。	費用見積の前提を明確にするため。	移行対象のデータ・内容については「4.13.2.8 移行・導入作業の実施 ア.アプリケーション移行、イ.データ移行」、件数については、別添6「規模・性能要件」データ量に関しては、別添4「ハードウェア要件一覧 表1.1 現行サーバ仕様・リソース使用状況」を参考にしてください。
118	別紙1 要件定義書	18	4.13.1	現行システムで保存されているログデータを移行し、次期システムで検索・閲覧できるようにすること。	移行対象ログの種類、内容、件数、容量等の情報をご提示願います。	費用見積の前提を明確にするため。	ログデータは移行対象外と整理したため、本要件は削除します。
119	別紙1 要件定義書	18	4.13.1	現行システムで保存されているログデータを移行し、次期システムで検索・閲覧できるようにすること。	ログを検索・閲覧するアプリケーションを新規に開発する必要はありますか。	費用見積の前提を明確にするため。	ログデータは移行対象外と整理したため、本要件は削除します。
120	別紙1 要件定義書	19	4.13.1	移行・導入の実施前に、現行システムのデータバックアップを必ず取得すること。	これは現行システムの保守業者の作業範囲と考えますので、再考いただけないでしょうか。	責任範囲の明確化のため。(現行システムに対する操作は、受託者の責任範囲外と考えます)	ご指摘のとおり、現行運用・保守事業者の作業と考えるため、削除します。
121	別紙1 要件定義書	19	4.13.1	移行で利用できる当研究所サーバ室のスペースが極少であり、移行期間に全ての機器の併設ができない。	クラウド化のため、サーバ室に設置する新機器はネットワーク機器程度と考えますが、具体的に何を想定して併設できないと言われているのでしょうか。	費用見積の前提を明確にするため。	ご指摘のとおり、クラウド化のため、サーバ室に設置する新機器はネットワーク機器程度となりますので、本記載は削除します。
122	別紙1 要件定義書	19	4.13.1	-	現行システム保守業者からの業務の引き継ぎ、システム切替作業における現行システム側作業は、現行システム保守業者に協力いただけるとの認識で良いでしょうか。また、現行システム保守業者に対して受託者が費用を負担することはないと認識で良いでしょうか。	費用見積の前提を明確にするため。	受託者への業務引継ぎは、現行システム運用・保守業者の役割範囲となっています。また、受託者側から現行事業者への支払負担等は想定していません。
123	別紙1 要件定義書	21	4.13.2.8ア	以下のアプリケーションについては、現行システムを継続して利用することを想定しているため、データベースを含め、次期システムの環境へ載せ替えを行い、動作確認及び関連システムとの連携確認を行うこと。	図書管理システムのパッケージは、令和7年11月30日まで、メーカーの保守サポートが可能なのでしょうか。	費用見積の前提を明確にするため。	メーカー側で「LX3.0」サポート終了の予定はありませんので、「令和7年11月30日」までのサポートは可能と考えています。
124	別紙1 要件定義書	24	4.15.3	開庁日の8:30から18:15まで対応すること。なお、緊急時は時間外でも対応すること	緊急時とは具体的に何を想定しているかご教示願います。	費用見積の前提を明確にするため。	業務上、緊急時として想定されるケースはないため、緊急時の要件は削除します。



連番	資料名	ページ	章番号等	調達仕様書(案)の記載内容	調達仕様書(案)に対する意見又は修正案	意見又は修正案の理由	意見への回答案
125	別紙1 要件定義書	25 26	4.15.6	表4.15.6 各種レポート、報告書	各種レポートや報告書は現行運用と同様とすべきと考えるが、様式やサンプルはご提供いただけるのでしょうか。	費用見積の前提を明確にするため。	要件定義書で求める運用・保守の項目が網羅されていれば、現行運用と同様の様式でなくても構いません。
126	別紙1 要件定義書	26	4.15.6.1	受託者は毎月1回会議形式による定例会を開催すること。	Web会議による定例会実施もご検討願います。	コロナ渦のリスク回避のため。	状況に応じて、Web形式による開催は問題ありません。なお、SLA報告に関しては四半期単位で構いませんので、修正いたします。
127	別紙1 要件定義書	27	4.15.6.5	入所者の為に予備のクライアントPCをセットアップすること。	P6に示されたパソコンの台数に予備のクライアントPCは含まれておりますでしょうか。	費用見積の前提を明確にするため。	含まれます。
128	別紙1 要件定義書	30	4.15.6.17 4.15.6.18	パッケージを導入する場合、パッケージの不具合を原因とする障害に対してはパッケージの改修を行うこと	パッケージの改修(改造)は、メーカーのライセンスや保守契約から考えて難しいと考える。再考いただけないでしょうか。	責任範囲の明確化のため。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。
129	別紙1 要件定義書	30	4.15.6.17	調査/対応現地訪問回数: 約15回/年	現地とは、貴研究所(東京都千代田区)との認識で良いでしょうか。	費用見積の前提を明確にするため。	貴社のお見込みのとおりです。
130	別紙1 要件定義書	31	4.15.6.23	当研究所の館内の計画停電時に本調達機器(ファイアウォール、ルータ等)の安全なシャットダウン処理等による電源切断を行うこと。	PCや複合機はご利用の職員様にて停止頂き、残りのネットワーク機器のみの対応と考えてよろしいでしょうか。	費用見積の前提を明確にするため。	貴社のお見込みのとおりです。
131	別紙1 要件定義書	33	5	受託者は、導入機器のリース終了時に導入機器の撤去、指定場所への搬出を行うこと。指定場所は別途指示する。	撤去、データ消去等の作業を契約期間内(令和7年11月末まで)に完了する必要があるため、次期システムの稼働終了(次々期システムの稼働開始)時期は、撤去、データ消去等の作業期間を考慮した時期として頂きたく、ご検討願います。(例えば令和7年10月末等)	スケジュールの明確化のため。	ご意見として賜ります。
132	別紙1 要件定義書	33	5.1	サーバ、パソコンのハードディスク等の記憶媒体については、データ消去を行い、データ消去証明書を提出すること。	サーバはクラウドサービスとなり、終了時は次期システムの受託者にアカウントを引き継ぐため、サーバのデータ消去は不要と考えます。	作業範囲の明確化のため。	サーバに関しても、クラウドサービスを変更する可能性があるため、対象としています。
133	別添4 ハードウェア要件一覧	1~3	表1.1	表1.1 現行サーバ仕様・リソース使用状況	各サーバの台数は1台との認識でよろしいでしょうか。	費用見積の前提を明確にするため。	概ね1台ですが、下記は仮想サーバ(物理2台)となります。外部メールサーバ、内部メールサーバ、データベースサーバ、ログ収集サーバ、検疫システムサーバ、クライアント管理システムサーバ、ファイル自動暗号化サーバ、ファイル自動暗号化 AD RMSサーバ
134	別添4 ハードウェア要件一覧	-	-	-	現行システムのハードウェア機種を提示して頂けないでしょうか。	移行性向上のため。 費用見積の前提を明確にするため。	入札公告の際に、現行システムの設計書類を閲覧資料としておりますので、その際にご確認ください。
135	別添5 ソフトウェア要件一覧	-	-	-	現行システムのミドルウェア製品名、バージョンを提示して頂けないでしょうか。	移行性向上のため。 費用見積の前提を明確にするため。	入札公告の際に、現行システムの設計書類を閲覧資料としておりますので、その際にご確認ください。
136	別添6 規模・性能要件	5	2.8	クライアントPCマスタを作成し、他端末に複製しキットングを行うこと。	クライアントPCマスタは納品対象でしょうか。	費用見積の前提を明確にするため。	クライアントPCマスタは納品対象としませんが、「別添4 ハードウェア要件一覧」に示す台数には含まれない認識ですので、ご留意ください。
137	別添7 SLA項目	8~13	2(2)口、	脆弱性の公表から報告までの所要時間:ソフトウェアベンダ等の公表後、第一報を12時間以内	保守サービス提供時間(開庁日の8:30~18:15)から考え、実現が難しいと思われ。また、駆けつけ時間や平均障害解析時期間等の他のSLA項目につきましても、システムの特性に見合った要求を再検討いただけないでしょうか。	SLA実現のための費用増大が懸念されるため。	ご指摘を踏まえ、修正いたします。